

病と闘うお子様たちと「笑顔の種」をまきました！

～ソラシド エアの客室乗務員が熊本赤十字病院を訪問～

ソラシド エア(スカイネットアジア航空株式会社 本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長 高橋 洋)では、2015 年 3 月 12 日(木)、客室乗務員らが熊本赤十字病院の小児病棟を訪問、入院中のお子様たちと楽しい交流の時間をもちました。

これは、ソラシド エアが掲げるブランドコンセプト「空から笑顔の種をまく」の具現策並びに社会貢献活動の一環として実施しており、昨年に引き続き、熊本赤十字病院にご協力頂き、2 回目の実施となりました。

当日は、ソラシド エアから客室乗務員 5 名を含む 8 名が訪問し、パイロットや客室乗務員の制服着用会(お子様用)や紙飛行機作り、記念品配布を行いました。朝から楽しみにしていたというお子様たちに、実際に空の仕事を知ってもらい、普段は飛行機の中でしか会えない客室乗務員と触れ合うことで、飛行機の中にいるような時間を楽しんでいただきました。※参加できなかったお子様には、客室乗務員が各病室を回り記念品を配布しました。

ソラシド エアは、このような機会が日々病と闘うお子様たちにとって「笑顔の種」となることを願っています。そして、ソラシド エアもお子様たちからもらった元気いっぱいの「笑顔の種」を、多くのお客様に繋げていきたいと思えます。

今後もソラシド エアでは、お客様とのふれあい・地域の方々とのふれあいを大切に、地域に根差したエアラインとして「笑顔の種」をまく活動を行っていきます。



当日の様子①



当日の様子②

スカイネットアジア航空株式会社